

# 令和4年度 長門市立深川中学校 学校評価アンケート結果(前期)

実施時期:令和4年7月

(地域住民については8月)

実施対象:全校生徒 293/311名

:全保護者 189/294名

:教職員 21名

:地域住民 38名

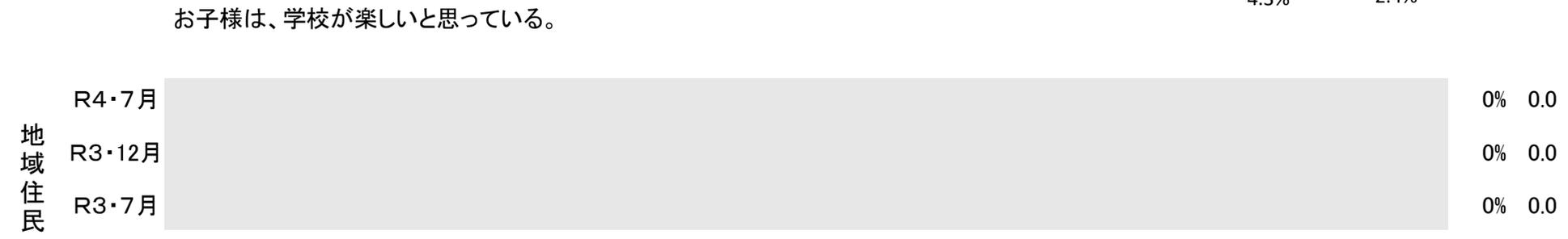
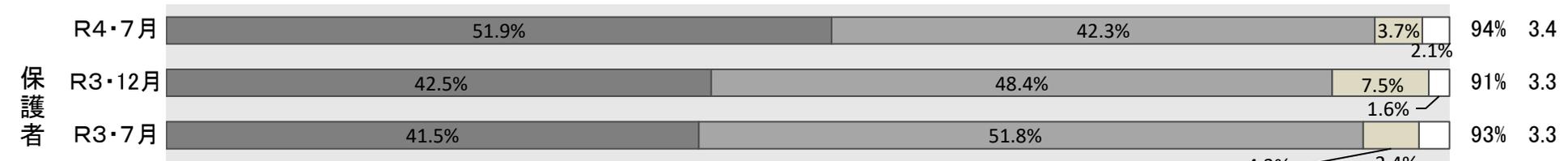
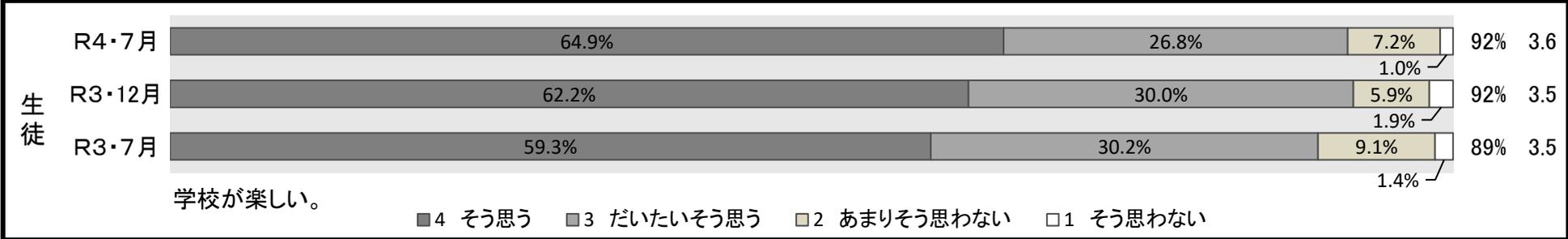
## 目次

- 1 学校が楽しい。
- 2 先生たちは、心配事を相談した時に、しっかり話を聞くなど親身に対応してくれると思う。
- 3 先生たちは、あなたのよいところを認めてくれていると思う。
- 4 あなたは、授業内容がよく分かり、意欲的に取り組むことができる。
- 5 授業では、グループで話し合いながら問題を解決したり理解を深めたりする学習活動に積極的に取り組んでいると思う。
- 6 授業では、相手の言うことをしっかり聞くとともに、自分の考えを伝えることができていると思う。
- 7 先生たちは、授業やテストで間違えたところや理解していないところについて、分かるまで教えてくれると思う。
- 8 この学校は、学校全体でいじめゼロに向けて取り組んでおり、いじめや「うざい」などのNGワードが以前よりも減少していると思う。
- 9 先生たちは、いじめで困っている人がいたら、すぐに対応し解決してくれていると思う。
- 10 あなたは、道徳の授業の中で、友だちの考えに触れ、自分の心と向き合うことができていると思う。
- 11 あなたは、友だちを大切に生活している。
- 12 あなたは、学校や授業の約束やマナーを大切に生活している。
- 13 あなたは、学校や地域で明るい挨拶をしている。
- 14 この学校は、掃除や環境整備が行き届いて、美しい環境がつけられていると思う。
- 15 あなたは、学級の活動で、仲間と協力して最後までやり遂げてうれしかったことがある。
- 16 あなたは、地域行事やボランティア活動に参加して、成長していると思う。
- 17 学校は、生徒が安全な生活が送れるように、校舎内外の安全管理や登下校の安全指導に努めていると思う。
- 18 あなたは、部活動(社会体育等も含む)に積極的に参加し、充実した活動をしている。
- 19 学校は、授業参観や学校行事の公開、学校だより、学年・学校通信、ホームページなどで学校や生徒の様子がよく分かるようにしていると思う。
- 20 教職員は、PTAや地域行事に理解があり、協力的である。
- 21 教職員は、来校者や電話等、親切で丁寧な対応をしていると思う。
- 22 学校の人権教育や性教育、進路学習、特別活動(体育祭等を含む)などの取組は充実していると思う。
- 23 お子様は、家庭学習にしっかりと取り組んでいると思う。
- 24 お子様は、落ち着いた雰囲気の中で授業が受けられると言っている。

<b>1</b>	<b>学校が楽しい。</b>	<b>(生徒)</b> 学校が楽しい。 (保護者) お子様は、学校が楽しいと思っている。 (地域住民) 0
----------	----------------	---

■ 4 そう思う
■ 3 だいたいそう思う
■ 2 あまりそう思わない
□ 1 そう思わない

肯定的回答 **平均**



前期7月
後期12月

<b>考察</b>	最も重要な質問項目である。肯定的回答をした生徒の割合は前回と同値で92%と高かった。一方、10%未満ではあるものの、否定的回答をした生徒がいること、特に「あまりそう思わない」と回答した生徒が微増していることは課題である。引き続き、学校生活の大半を占める授業の改善を図るとともに、生徒理解に努めたい。また、肯定的な回答をした生徒の割合と保護者の割合に差があることから、学校と家庭の連携をさらに強化していく必要がある。
-----------	---

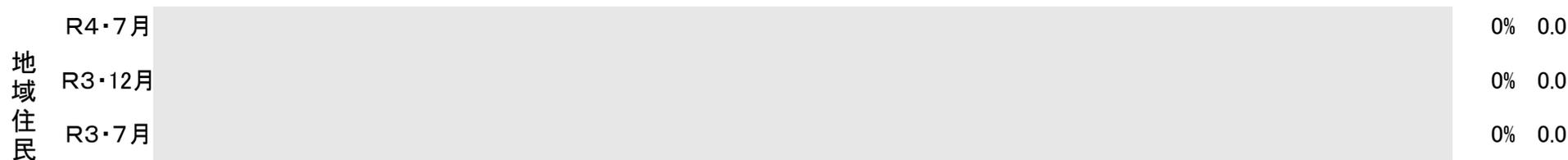
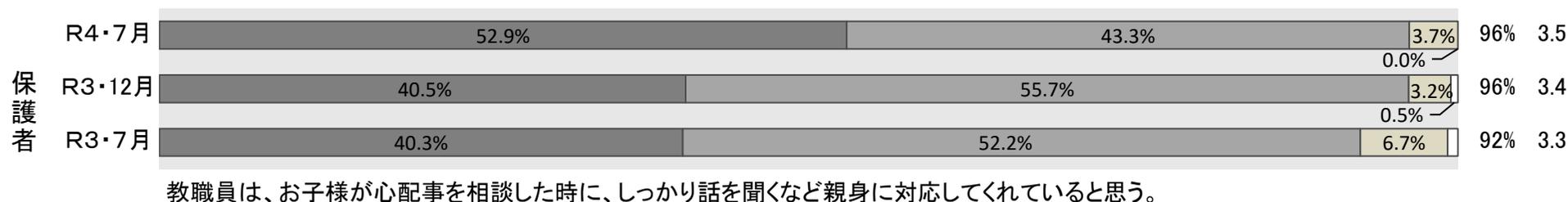
2

先生たちは、心配事を相談した時に、しっかり話を聞くなど親身に対応してくれると思う。

(生徒) 先生たちは、心配事を相談した時に、しっかり話を聞くなど親身に対応してくれると思う。  
 (保護者) 教職員は、お子様が心配事を相談した時に、しっかり話を聞くなど親身に対応してくれていると思う。  
 (地域住民) 0

■4 そう思う ■3 だいたいそう思う ■2 あまりそう思わない □1 そう思わない

肯定的回答 平均



前期7月 後期12月

考察

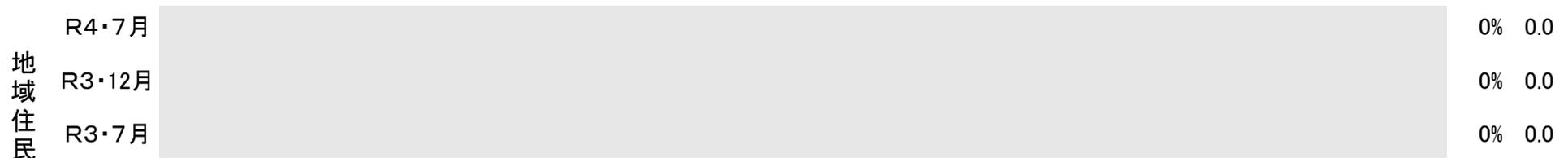
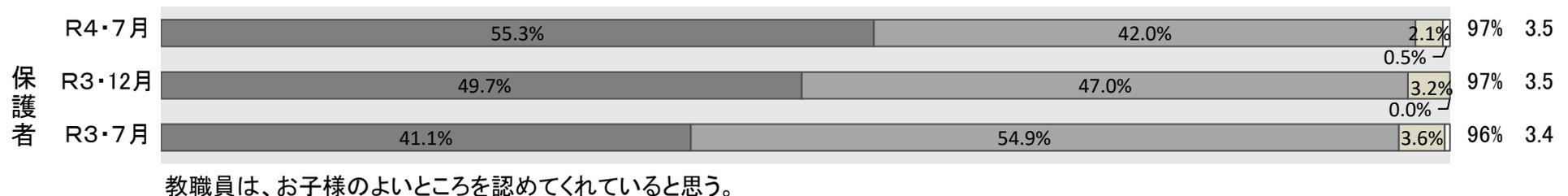
肯定的回答をした生徒の割合は前回と同値で95%と高かった。一方、1%ではあるが、「そう思わない」と感じている生徒もいることを真摯に受け止め、引き続き、傾聴と共感の姿勢を大切にしていきたい。また、前項と同じく家庭と学校の連携をさらに進めていく必要がある。

3 先生たちは、あなたのよいところを認めてくれていると思う。

(生徒) 先生たちは、あなたのよいところを認めてくれていると思う。  
 (保護者) 教職員は、お子様のよいところを認めてくれていると思う。  
 (地域住民) 0

■4 そう思う ■3 だいたいそう思う ■2 あまりそう思わない □1 そう思わない

肯定的回答 平均



前期7月 後期12月

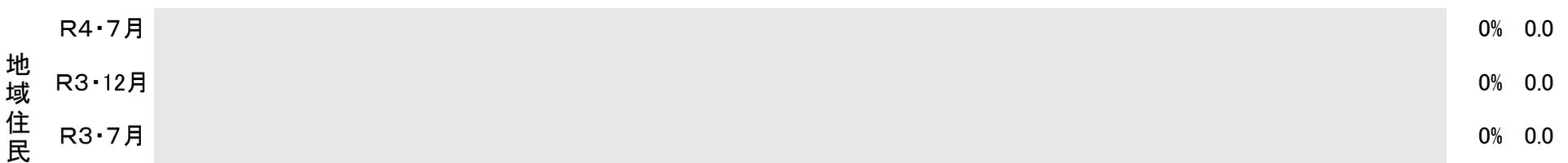
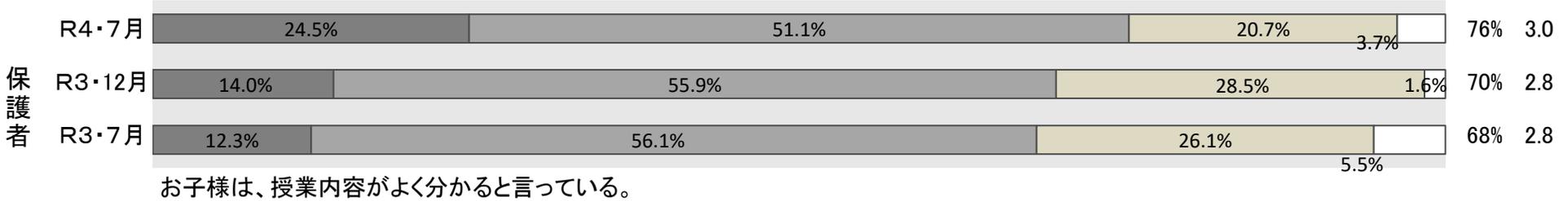
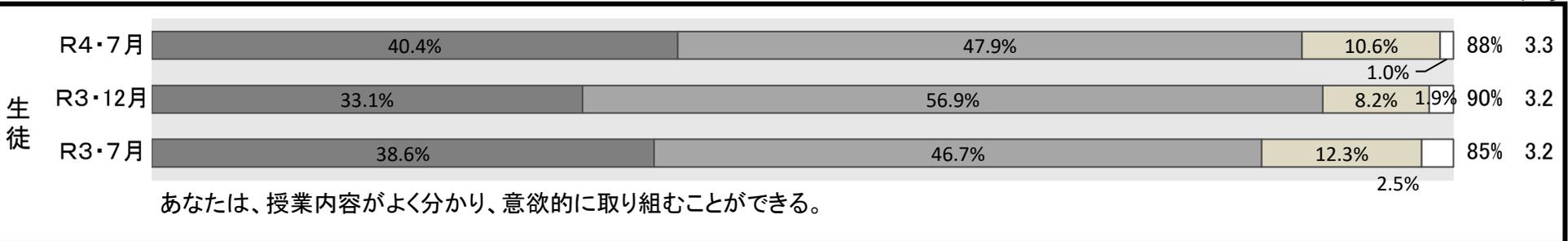
考察 肯定的回答をした生徒の割合は98%と高く、前回との比較では生徒・保護者ともに『そう思う』のポイントが増加した。日頃から生徒理解に努めようと授業中だけでなく休み時間も生徒を観察し理解に努めようとしている成果と考えられる。一層の努力を続けていきたい。

4 あなたは、授業内容がよく分かり、意欲的に取り組むことができる。

(生徒) あなたは、授業内容がよく分かり、意欲的に取り組むことができる。  
 (保護者) お子様は、授業内容がよく分かると言っている。  
 (地域住民) 0

■4 そう思う ■3 だいたいそう思う ■2 あまりそう思わない □1 そう思わない

肯定的回答 平均



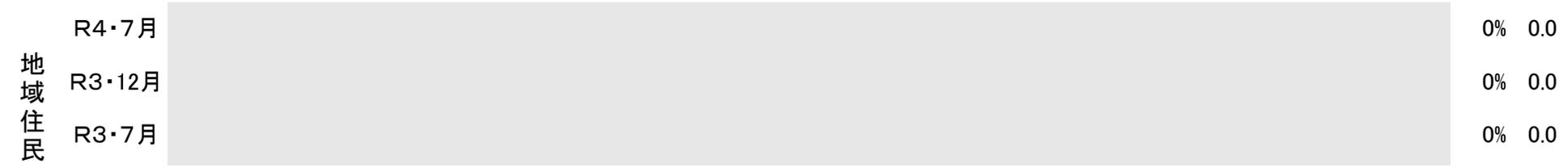
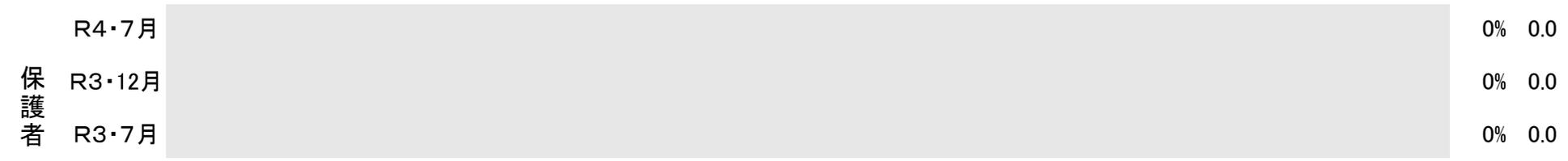
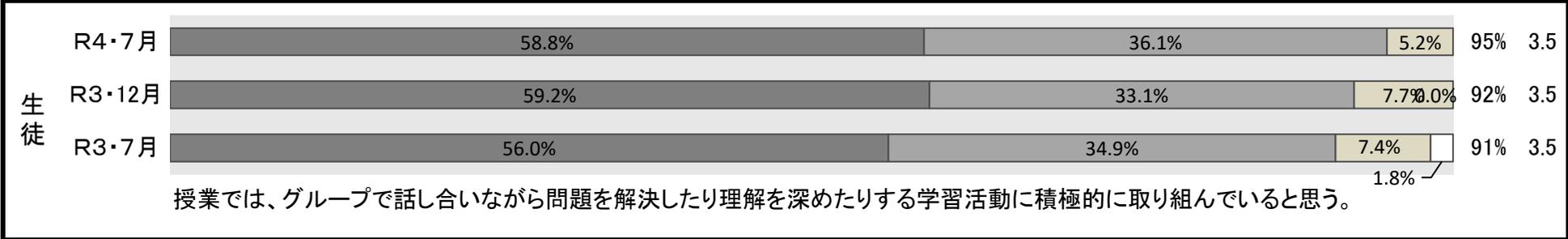
前期7月 後期12月

考察 肯定的回答をした生徒の割合が前回に比べ2ポイント減少している。また、保護者の肯定的回答は、前回より6ポイント増加しているが生徒の肯定的回答と比べると低い。知識を習得することに止まらず、それを活用し、自ら探究することで学びを深めていく問題探求型の授業やICT端末を活用した授業などさらなる授業改善に組んでいかなければならないと捉える。

5	<p>授業では、グループで話し合いながら問題を解決したり理解を深めたりする学習活動に積極的に取り組んでいると思う。</p>	<p>(生徒) 授業では、グループで話し合いながら問題を解決したり理解を深めたりする学習活動に積極的に取り組んでいると思う。          (保護者) 0          (地域住民) 0</p>
---	---	---

■4 そう思う ■3 だいたいそう思う ■2 あまりそう思わない □1 そう思わない

肯定的回答 平均



前期7月 後期12月

考察	<p>肯定的回答をした生徒の割合は95%と高く、前期との比較では3ポイント増加した。グループ学習については、学びの実感を得ることができる学習形態であると生徒自身が認識している。コロナ禍で制限がある中、その充実に向けて形態を工夫しながら継続的に取り組んできた成果だと捉えられる。今後はICT端末を今まで以上に活用し、より深い学びに取り組んでいきたい。</p>
----	--

6

授業では、相手の言うことをしっかり聞くとともに、自分の考えを伝えることができていると思う。

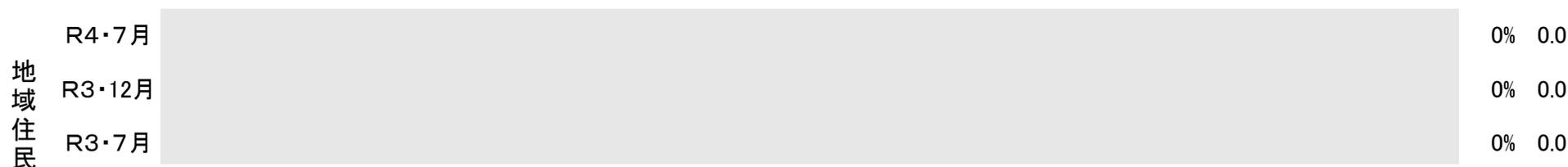
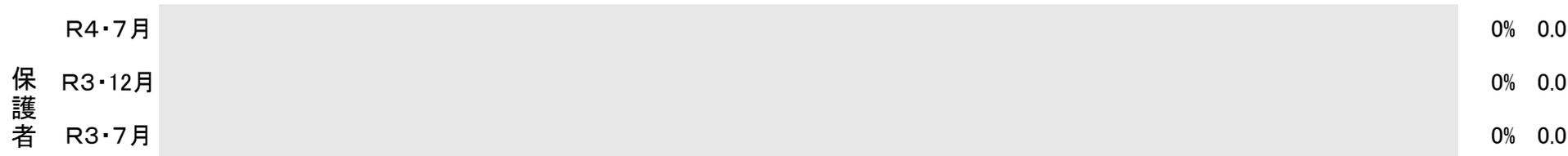
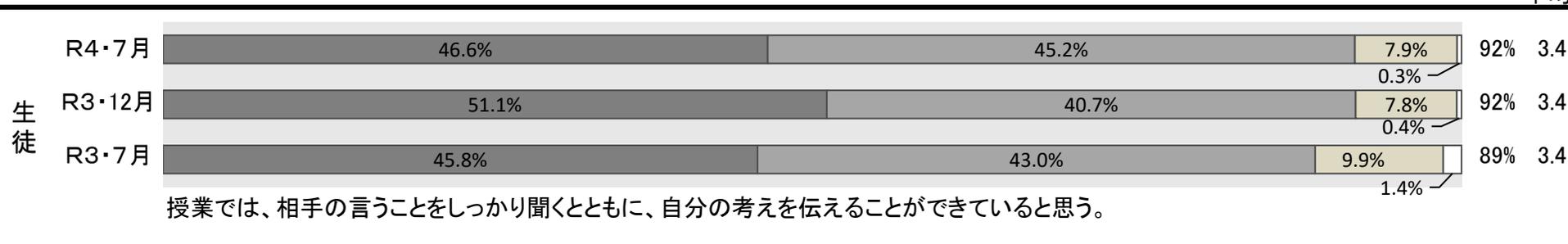
(生徒) 授業では、相手の言うことをしっかり聞くとともに、自分の考えを伝えることができていると思う。

(保護者) 0

(地域住民) 0

■4 そう思う ■3 だいたいそう思う ■2 あまりそう思わない □1 そう思わない

肯定的回答 平均



前期7月 後期12月

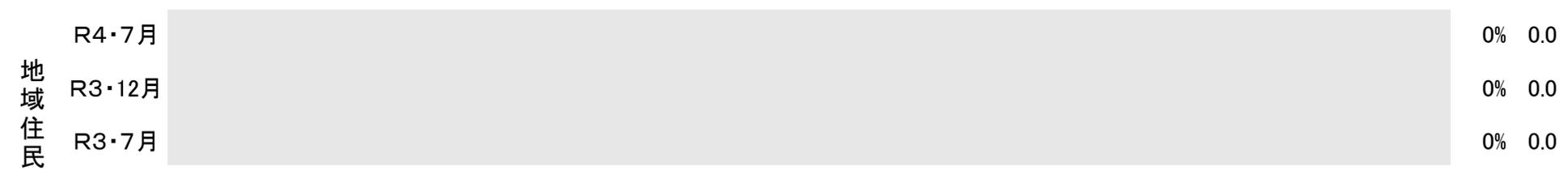
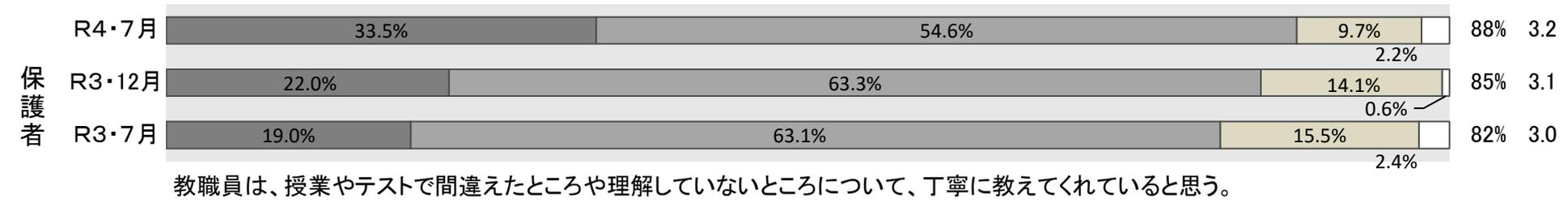
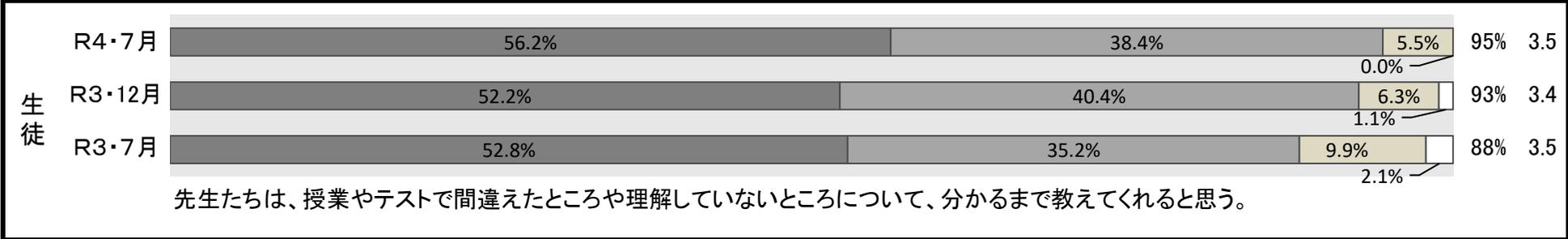
考察

肯定的回答をした生徒の割合は前回同様92%と高い。今年度の生徒指導のスローガンとして凡事徹底を掲げ、その一つに話している人に体を向けて聞こうと呼び掛けている。そのことが授業にも浸透してきている結果ととらえている。また、深い学びを実現するためには、自らの意見を聞き手にわかりやすく伝えることが大事である。『話す』ことだけでなく、ICT端末を活用して相手に分かりやすく伝える授業にも、全校体制で取り組んでいきたい。

7	先生たちは、授業やテストで間違えたところや理解していないところについて、分かるまで教えてくれると思う。	<b>(生徒)</b> 先生たちは、授業やテストで間違えたところや理解していないところについて、分かるまで教えてくれると思う。 <b>(保護者)</b> 教職員は、授業やテストで間違えたところや理解していないところについて、丁寧に教えてくれていると思う。 <b>(地域住民)</b> 0
---	---	---

■4 そう思う ■3 だいたいそう思う ■2 あまりそう思わない □1 そう思わない

肯定的回答 平均



前期7月 後期12月

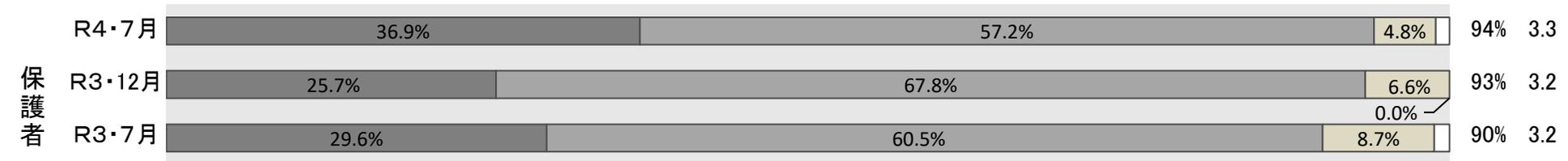
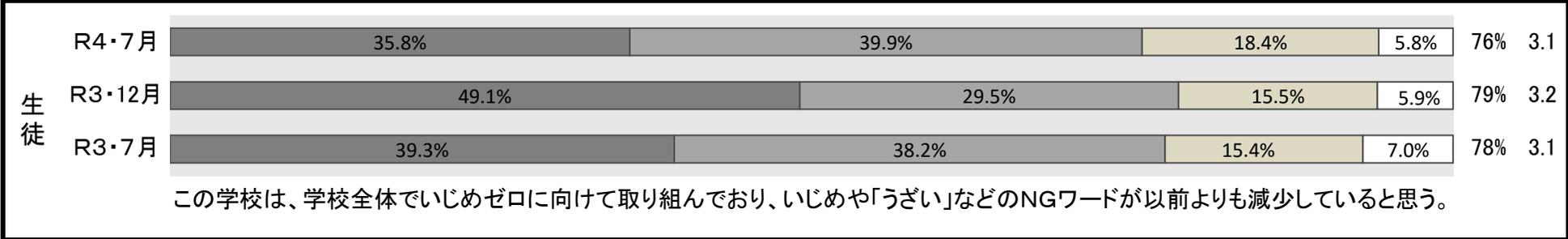
考察	肯定的回答をした生徒の割合は95%と高く、前期との比較では生徒は2ポイント・保護者は3ポイント増加した。生徒による授業の振り返りを進め、共有から授業改善を進めていきたい。また、本校が独自に実施している定期テスト前の補充学習「キラッと学習講座」の時間の充実を図り、生徒の「わかりたい」という気持ちに寄り添っていきたい。
----	--

8 この学校は、学校全体でいじめゼロに向けて取り組んでおり、いじめや「うざい」などのNGワードが以前よりも減少していると思う。

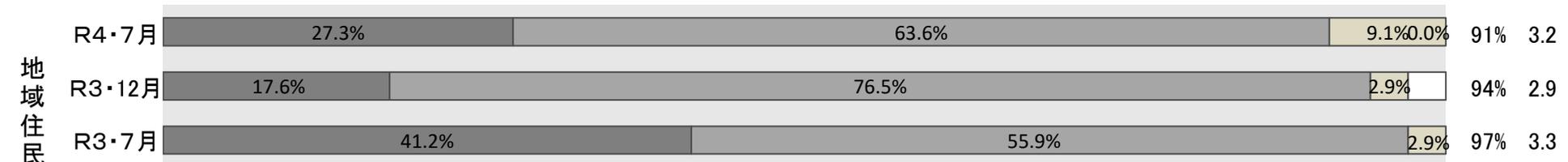
(生徒) この学校は、学校全体でいじめゼロに向けて取り組んでおり、いじめや「うざい」などのNGワードが以前よりも減少していると思う。  
 (保護者) この学校は、学校全体でいじめゼロに向けて取り組んでいると思う。  
 (地域住民) この学校は、学校全体でいじめゼロに向けて取り組んでおり、いじめや「うざい」などのNGワードが以前よりも減少していると思う。

■4 そう思う ■3 だいたいそう思う ■2 あまりそう思わない □1 そう思わない

肯定的回答 平均



この学校は、学校全体でいじめゼロに向けて取り組んでいると思う。



この学校は、学校全体でいじめゼロに向けて取り組んでおり、いじめや「うざい」などのNGワードが以前よりも減少していると思う。

前期7月 後期12月

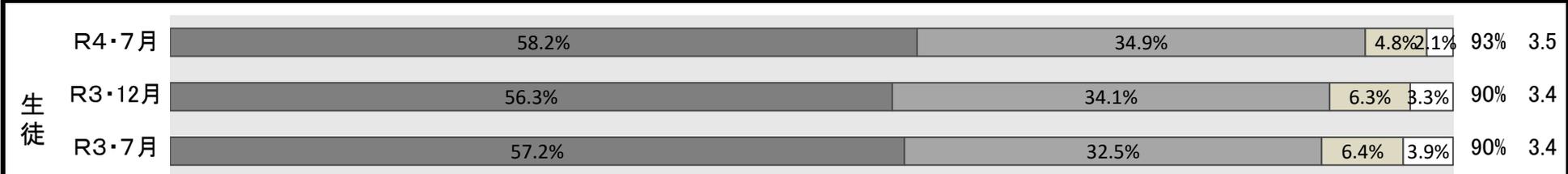
考察 肯定的回答をした保護者や地域の割合は90%以上と高い結果となった。しかし、生徒の肯定的回答は前回から3ポイント減の76%となった。この結果を重く受け止めたい。引き続き、教育相談や道徳の時間の充実など開発的生徒指導、予防的な生徒指導を進め、全校体制でいじめの根絶に向け、危機感をもって教育活動を進めていきたい。2学期には2年生対象に「弁護士によるいじめ予防教室」が予定されている。これを機会に生徒自身にいじめについて考えさせたい。また、地域住民の肯定的回答の低下を真摯に受け止め、地域の皆様から情報を収集していきたい。

9 先生たちは、いじめで困っている人がいたら、すぐに対応し解決してくれていると思う。

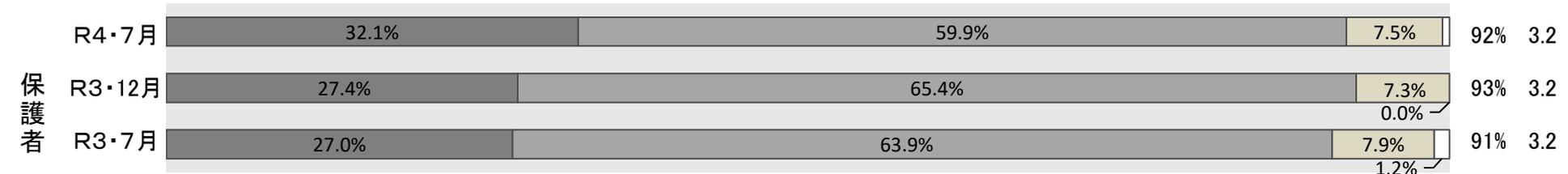
(生徒) 先生たちは、いじめで困っている人がいたら、すぐに対応し解決してくれていると思う。  
 (保護者) 教職員は、困っている生徒がいたら、すぐに対応していると思う。  
 (地域住民) 0

■4 そう思う ■3 だいたいそう思う ■2 あまりそう思わない □1 そう思わない

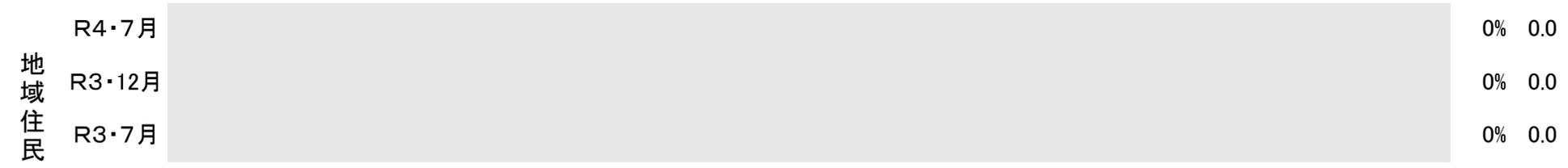
肯定的回答 平均



先生たちは、いじめで困っている人がいたら、すぐに対応し解決してくれていると思う。



教職員は、困っている生徒がいたら、すぐに対応していると思う。



前期7月 後期12月

考察 肯定的回答をした生徒、保護者の割合は90%以上と高い。一方、「そう思わない」と感じている生徒や保護者が一人でもいることを真摯に受け止め、引き続き、日々の生活ノートの記入内容や毎週的生活アンケート、日々の見守り活動や教育相談等から生徒理解に努め、いじめの早期発見、早期解決に取り組んでいきたい。また、学校・家庭がしっかりと連携し、生徒・保護者の心情に寄り添った対応をしていきたい。

10

あなたは、道徳の授業の中で、友だちの考えに触れ、自分の心と向き合うことができていると思う。

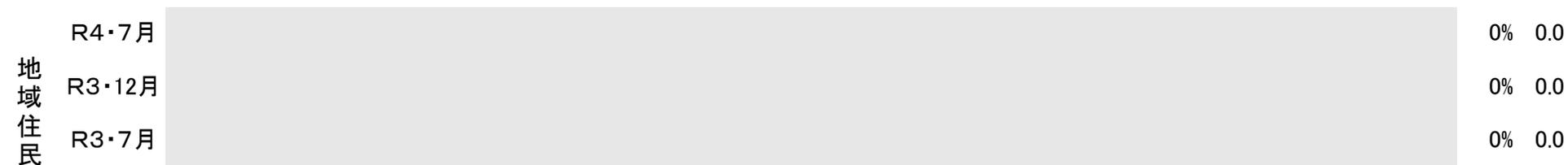
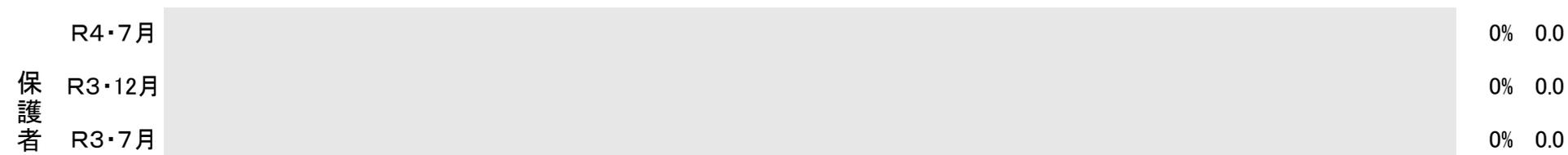
(生徒) あなたは、道徳の授業の中で、友だちの考えに触れ、自分の心と向き合うことができていると思う。

(保護者) 0

(地域住民) 0

■4 そう思う ■3 だいたいそう思う ■2 あまりそう思わない □1 そう思わない

肯定的回答 平均



前期7月 後期12月

考察

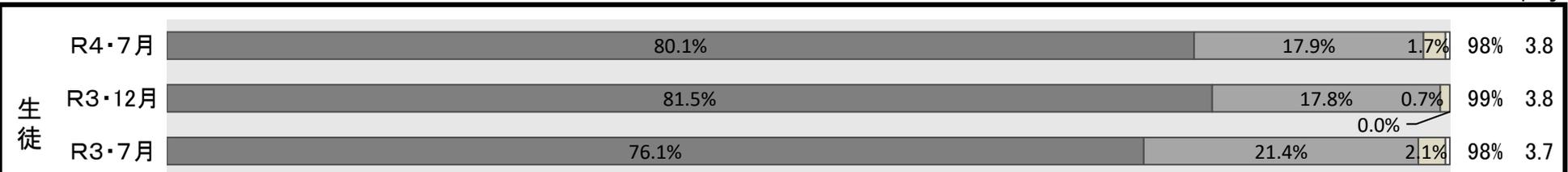
肯定的回答をした生徒の割合は96%と高いが、前回との比較では1ポイント減少した。引き続き感染対策を講じながら、全校体制で『考え、議論する道徳の時間』をめざして授業改善を図っていききたい。

11 あなたは、友だちを大切にしている。

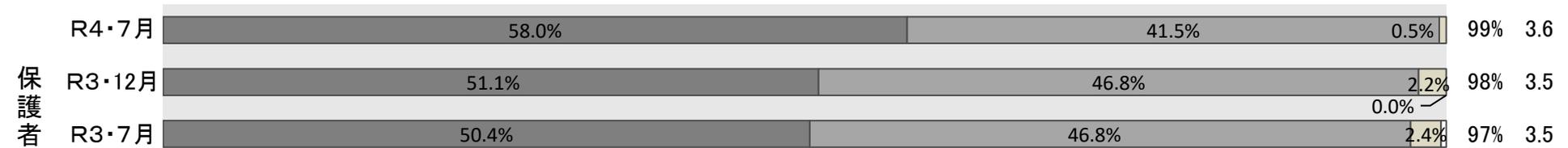
(生徒) あなたは、友だちを大切にしている。  
 (保護者) お子様は、友だちを大切にしていると思う。  
 (地域住民) 0

■4 そう思う ■3 だいたいそう思う ■2 あまりそう思わない □1 そう思わない

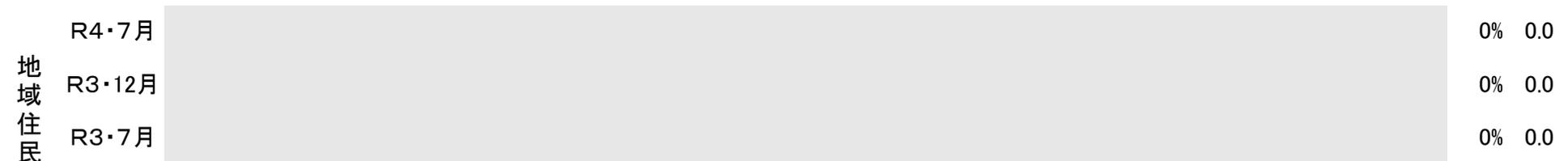
肯定的回答 平均



あなたは、友だちを大切にしている。



お子様は、友だちを大切にしていると思う。



前期7月 後期12月

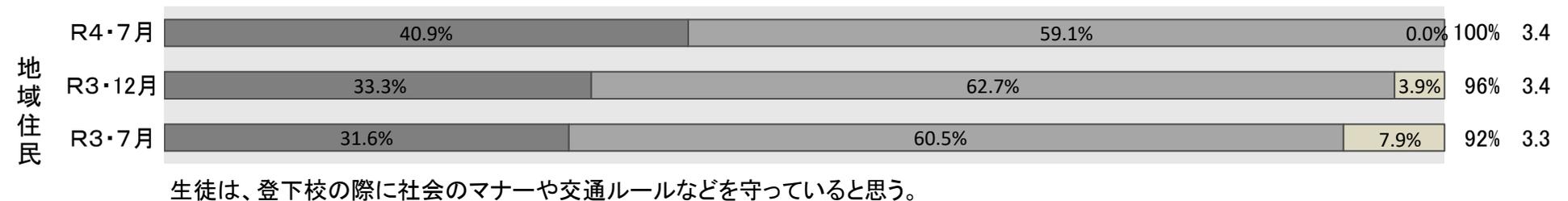
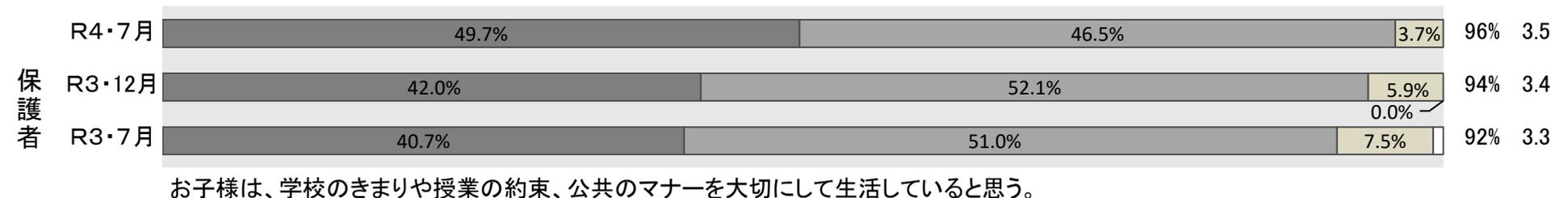
考察 例年と同様に、生徒の肯定的回答の割合は98%と高い。生徒は、友達との関係づくりは、今をよりよく生きる上で重要度が高いことが伺える。この気持ちを『仲の良い友だち』に限定させず、『誰に対しても』大切にしている、に昇華していくよう、学校生活全体を通じて指導していきたい。

12 あなたは、学校や授業の約束やマナーを大切に生活している。

(生徒) あなたは、学校や授業の約束やマナーを大切に生活している。  
 (保護者) お子様は、学校のきまりや授業の約束、公共のマナーを大切に生活していると思う。  
 (地域住民) 生徒は、登下校の際に社会のマナーや交通ルールなどを守っていると思う。

■4 そう思う ■3 だいたいそう思う ■2 あまりそう思わない □1 そう思わない

肯定的回答 平均



前期7月 後期12月

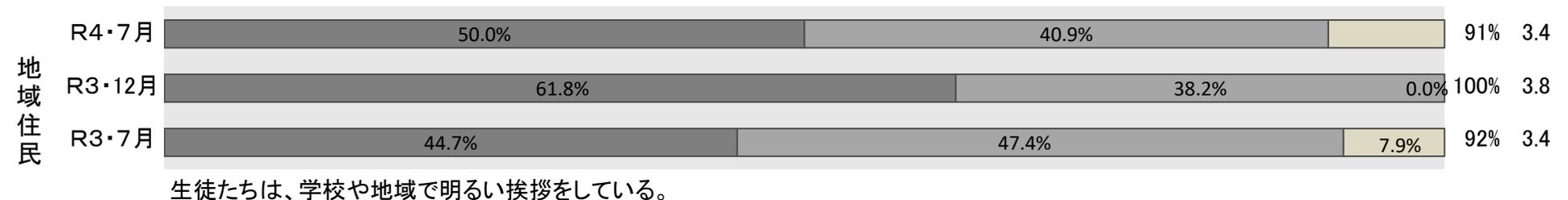
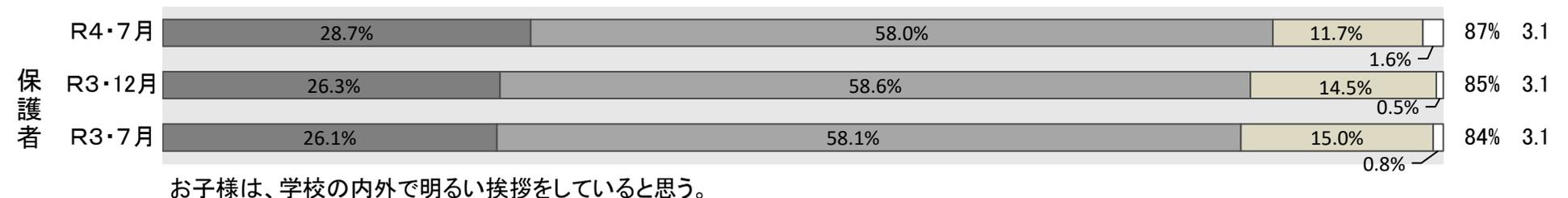
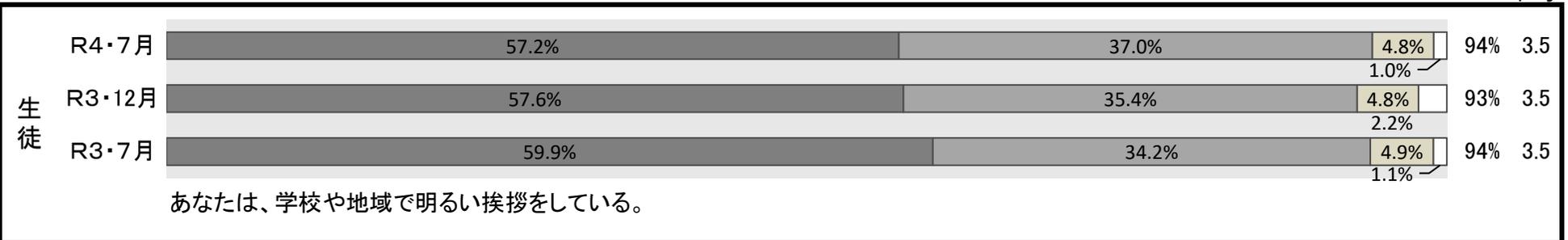
考察 肯定的回答をした生徒の割合は97%と高く、前回との比較では生徒・保護者とも増加した。引き続き、教員の授業改善と生徒の学習改善に注力し、学びの実感が得られる授業づくりに取り組みたい。また、肯定的回答をした地域住民の割合は増加しているものの、下校中の交通マナーの改善が十分でないため、地域住民からご意見をいただくこともあり、今後も継続して指導したい。

13 あなたは、学校や地域で明るい挨拶をしている。

(生徒) あなたは、学校や地域で明るい挨拶をしている。  
 (保護者) お子様は、学校の内外で明るい挨拶をしていると思う。  
 (地域住民) 生徒たちは、学校や地域で明るい挨拶をしている。

■ 4 そう思う ■ 3 だいたいそう思う ■ 2 あまりそう思わない □ 1 そう思わない

肯定的回答 平均



前期7月 後期12月

考察 肯定的回答をした生徒の割合は94%と高い。地域住民の肯定的回答については、91%と高いポイントではあるが前回は下回っている。挨拶は、保護者や地域住民にとって、最も生徒の様子がわかるものであるとともに、明るい地域づくりに貢献でき、「地域でめざす子ども像」にも挙げられていることから、学校全体で継続的に力を入れて取り組んでいきたい。

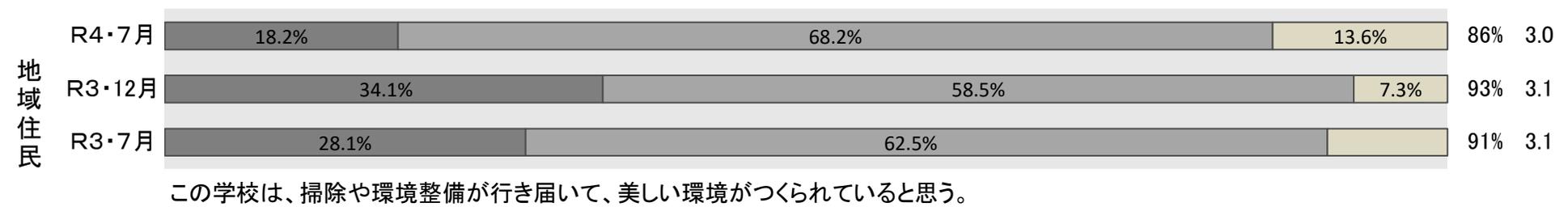
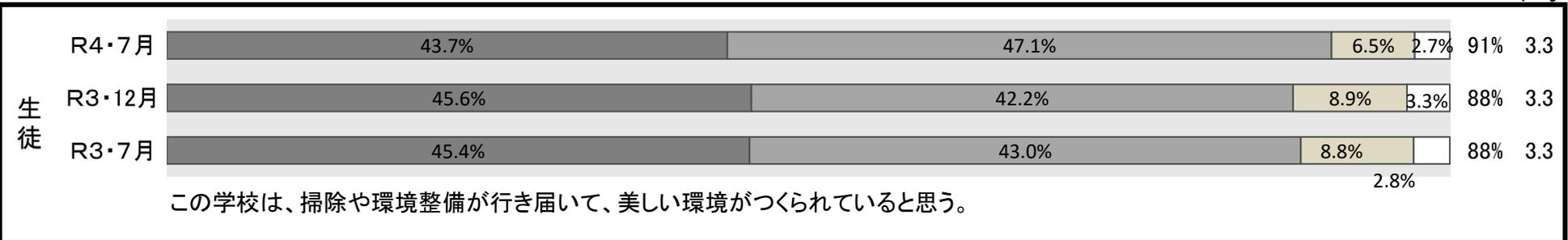
14

この学校は、掃除や環境整備が行き届いて、美しい環境がつくられていると思う。

(生徒) この学校は、掃除や環境整備が行き届いて、美しい環境がつくられていると思う。  
 (保護者) この学校は、環境整備が行き届いて、美しい環境がつくられていると思う。  
 (地域住民) この学校は、掃除や環境整備が行き届いて、美しい環境がつくられていると思う。

■ 4 そう思う ■ 3 だいたいそう思う ■ 2 あまりそう思わない □ 1 そう思わない

肯定的回答 平均



前期7月 後期12月

考察 肯定的回答をした割合は、生徒・保護者ともに91%であった。校舎が古く修繕が必要な箇所があったり、校地が広く外庭掃除が十分行き届かなかったりするが、無言清掃を徹底して、効率的に清掃を行うなど環境美化に努めていきたい。

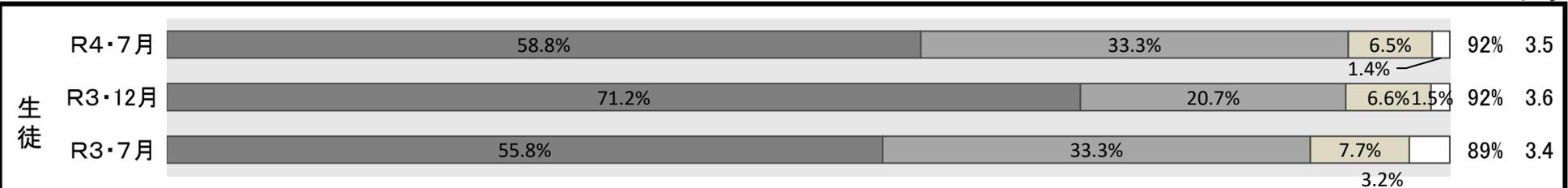
15

あなたは、学級の活動で、仲間と協力して最後までやり遂げてうれしかったことがある。

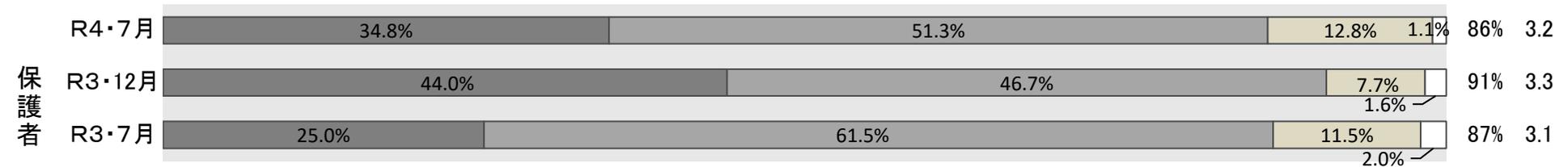
(生徒) あなたは、学級の活動で、仲間と協力して最後までやり遂げてうれしかったことがある。  
 (保護者) お子様は、学級の活動で仲間と協力して物事を成し遂げる達成感を味わったことがあると思う。  
 (地域住民) 0

■ 4 そう思う ■ 3 だいたいそう思う ■ 2 あまりそう思わない □ 1 そう思わない

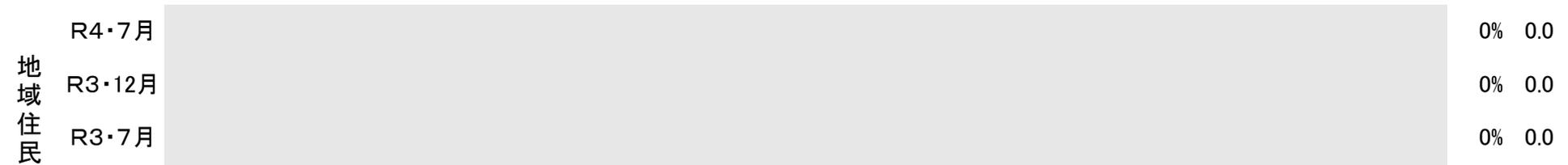
肯定的回答 平均



あなたは、学級の活動で、仲間と協力して最後までやり遂げてうれしかったことがある。



お子様は、学級の活動で仲間と協力して物事を成し遂げる達成感を味わったことがあると思う。



前期7月 後期12月

考察

前回と比較して、肯定的回答をした生徒の割合は変わらず92%と高く、達成感や自己有用感を感じている生徒が多いことがわかる。しかし、保護者の肯定的回答の割合は5ポイント減少をしており、差が出ている。生徒の活躍している様子を学校だよりやホームページを使って継続的に発信していきたい。また、2学期は体育祭や文化祭、修学旅行などの学校行事が行われる。感染症対策を講じながらも実施していきたい。

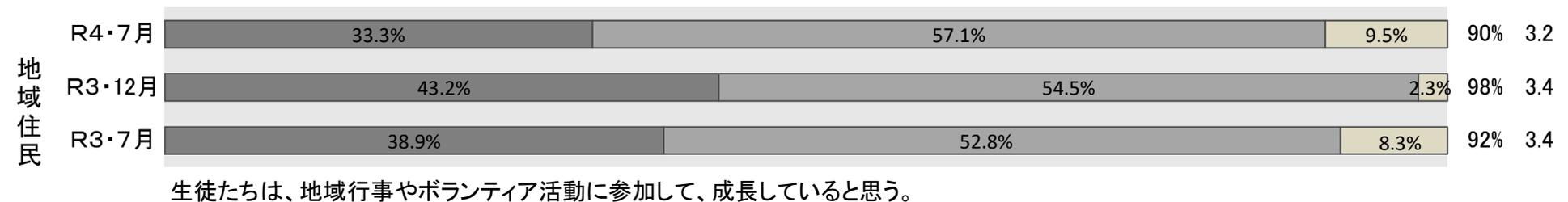
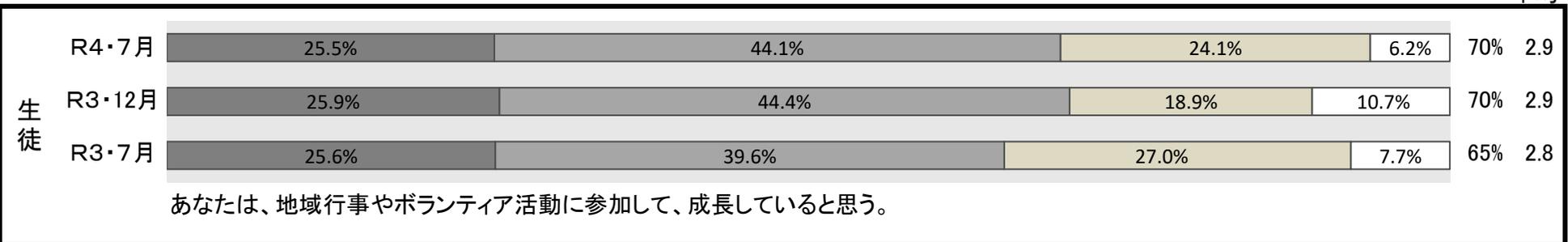
16

あなたは、地域行事やボランティア活動に参加して、成長していると思う。

(生徒) あなたは、地域行事やボランティア活動に参加して、成長していると思う。  
 (保護者) お子様は、地域行事やボランティア活動に参加して、成長していると思う。  
 (地域住民) 生徒たちは、地域行事やボランティア活動に参加して、成長していると思う。

■4 そう思う ■3 だいたいそう思う ■2 あまりそう思わない □1 そう思わない

肯定的回答 平均



前期7月 後期12月

考察 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、生徒が地域に出て地域住民と交流したり、貢献したりするといった活動に制限はあるものの、その機会が徐々に増えてきた。また、部活動との兼ね合いから参加できない生徒がいたり、募集期間が短く、都合がつけられない生徒がいたという話もあった。できるだけ早めに募集し、積極的な参加を呼び掛けていきたい。

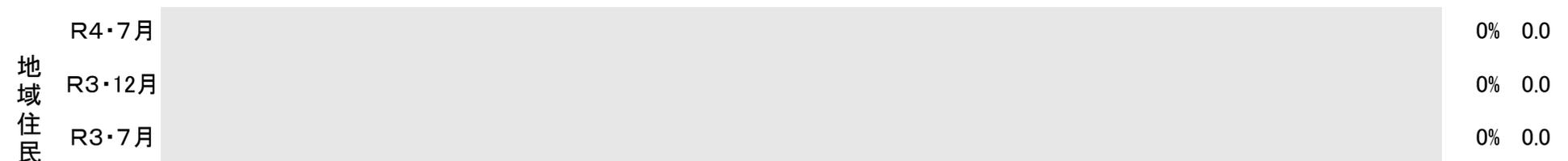
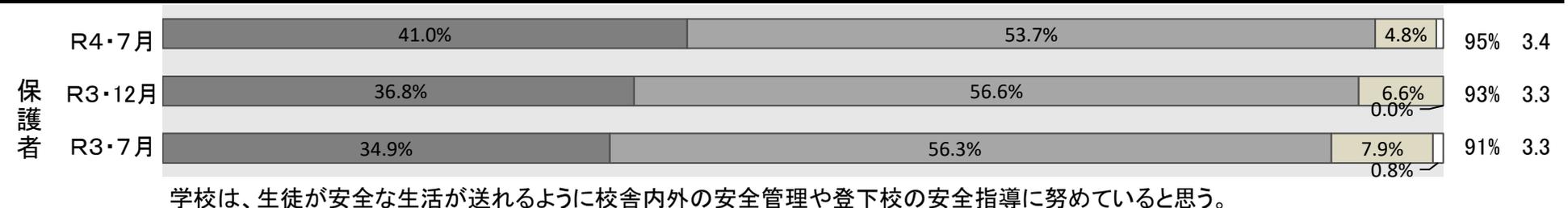
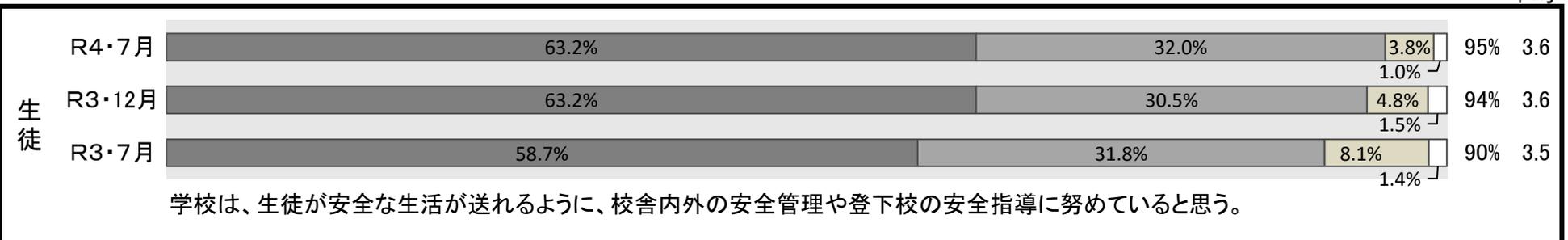
17

学校は、生徒が安全な生活が送れるように、校舎内外の安全管理や登下校の安全指導に努めていると思う。

(生徒) 学校は、生徒が安全な生活が送れるように、校舎内外の安全管理や登下校の安全指導に努めていると思う。  
 (保護者) 学校は、生徒が安全な生活が送れるように校舎内外の安全管理や登下校の安全指導に努めていると思う。  
 (地域住民) 0

■4 そう思う ■3 だいたいそう思う ■2 あまりそう思わない □1 そう思わない

肯定的回答 平均



前期7月 後期12月

考察

肯定的回答をした生徒の割合は95%以上と高く、教員の指導が浸透していることがうかがわれる。朝の出迎えや帰りの見送りを始め、地域からいただいた御意見にもスピード感をもって対応している成果であると考えられる。交通安全・校舎の老朽化に対する安全管理に積極的に取り組んでいくとともに新型コロナウイルス感染予防対策も今まで同様、緊張感をもって取り組んでいきたい。

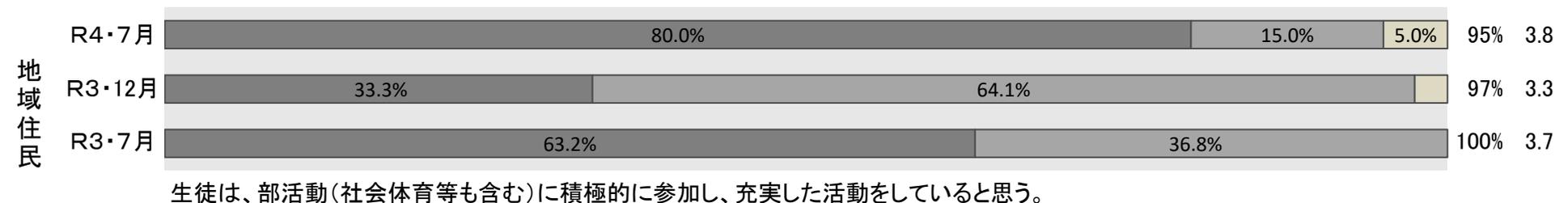
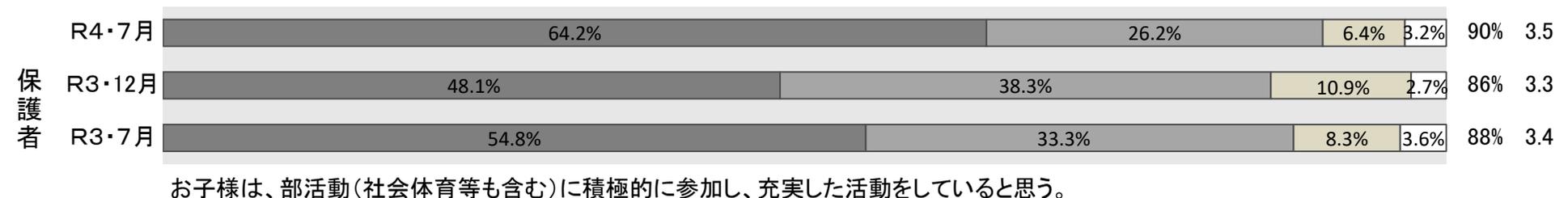
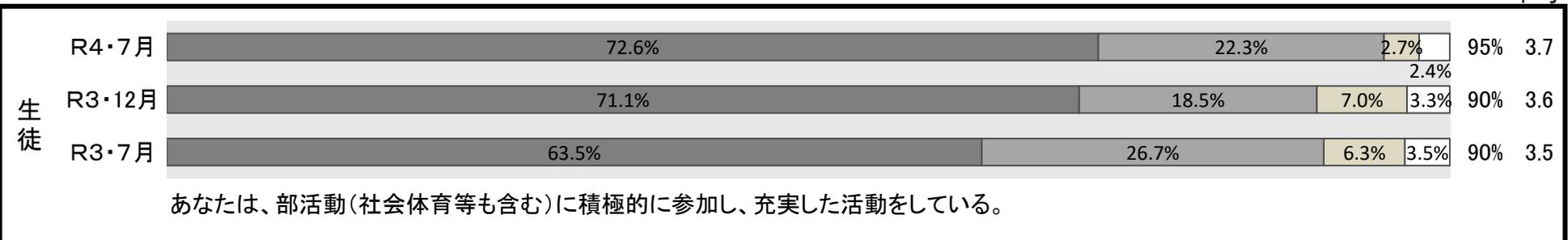
18

あなたは、部活動(社会体育等も含む)に積極的に参加し、充実した活動をしている。

(生徒) あなたは、部活動(社会体育等も含む)に積極的に参加し、充実した活動をしている。  
 (保護者) お子様は、部活動(社会体育等も含む)に積極的に参加し、充実した活動をしていると思う。  
 (地域住民) 生徒は、部活動(社会体育等も含む)に積極的に参加し、充実した活動をしていると思う。

■4 そう思う ■3 だいたいそう思う ■2 あまりそう思わない □1 そう思わない

肯定的回答 平均



前期7月 後期12月

考察

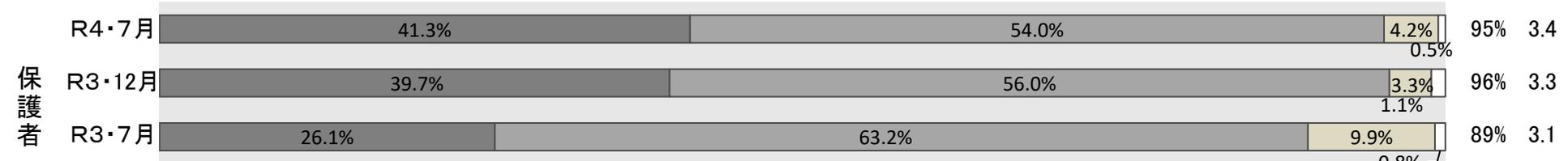
肯定的回答をした生徒の割合は95%と非常に高い。放課後の時間を有効に活用し、何かにじっくり取り組んでみたいと考えている生徒が多数であると考えられる。新型コロナウイルス感染症防止対策が浸透し、練習試合などの活動や大会やコンクールが再開されたことが大きく影響しているものと思われる。本年度は、県大会はもとより、中国大会・全国大会に出場した生徒も多にいる。今後も生徒の前向きな気持ちに寄り添い、生徒のもっている可能性を伸ばしていきたい。

19	学校は、授業参観や学校行事の公開、学校だより、学年・学校通信、ホームページなどで学校や生徒の様子がよく分かるようにしていると思う。	(生徒) 0
		(保護者) 学校は、授業参観や学校行事の公開、学校だより、学年・学校通信、ホームページなどで学校や生徒の様子がよく分かるようにしていると思う。
		(地域住民) 学校は、授業参観や学校行事の公開、学校だより、ホームページなどで学校や生徒の様子がよく分かるようにしている。

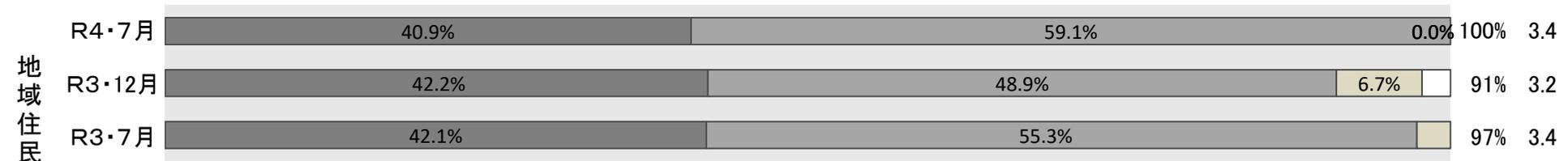
■4 そう思う ■3 だいたいそう思う ■2 あまりそう思わない □1 そう思わない

肯定的回答 平均

生徒	R4・7月		0%	0.0
	R3・12月		0%	0.0
	R3・7月		0%	0.0



学校は、授業参観や学校行事の公開、学校だより、学年・学校通信、ホームページなどで学校や生徒の様子がよく分かるようにしていると思う。



学校は、授業参観や学校の行事の公開、学校だより、ホームページなどで学校や生徒の様子がよく分かるようにしている。

前期7月 後期12月

考察	肯定的回答をした保護者の割合は95%と高い。今後も、ホームページをはじめ、学校だよりや学年・学級通信で積極的に情報発信していきたいと考えている。
----	--

20 教職員や生徒は地域行事に理解があり、協力的である。

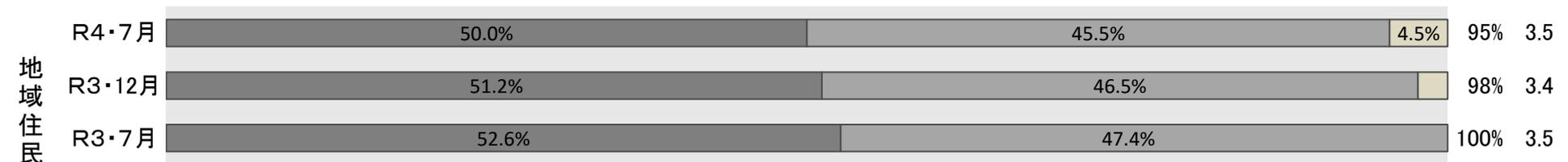
(生徒) 0

(保護者) 0

(地域住民) 教職員や生徒は地域行事に理解があり、協力的である。

■4 そう思う ■3 だいたいそう思う ■2 あまりそう思わない □1 そう思わない

肯定的回答 平均



教職員や生徒は地域行事に理解があり、協力的である。

前期7月 後期12月

考察 新型コロナウイルス感染症防止対策により、PTA行事や地域行事が中止・縮小される中、肯定的回答の割合が減少傾向となる評価となった。朝の挨拶運動や地域応援メッセージボードなど、地道な活動を進めるとともにボランティア活動に積極的に参加していきたい。

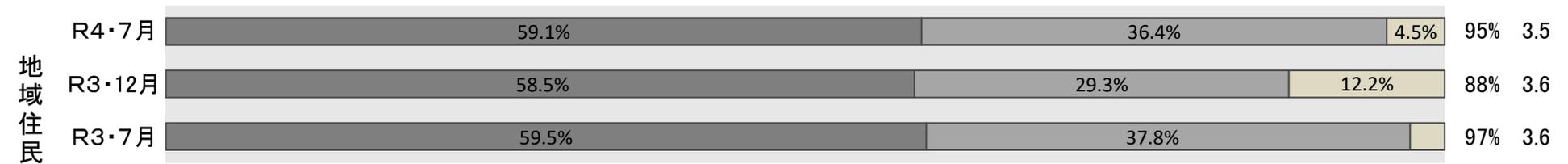
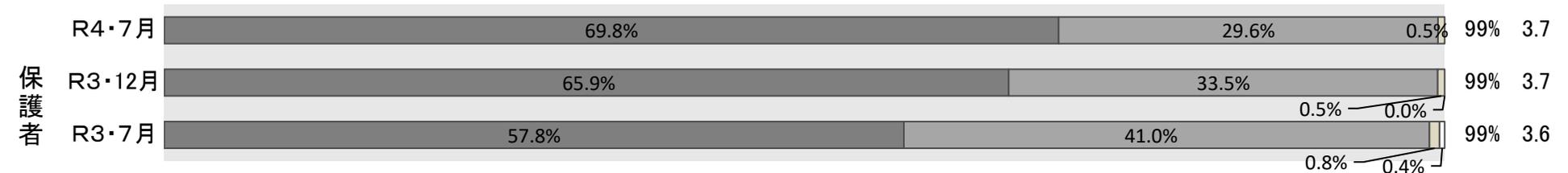
21 教職員は、来校者や電話等、親切で丁寧な対応をしていると思う。

(生徒) 0

(保護者) 教職員は、来校者や電話等、親切で丁寧な対応をしていると思う。  
(地域住民) 教職員は、来校者や電話等、親切で丁寧な対応をしている。

■ 4 そう思う ■ 3 だいたいそう思う ■ 2 あまりそう思わない □ 1 そう思わない

肯定的回答 平均



教職員は、来校者や電話等、親切で丁寧な対応をしている。

前期7月 後期12月

考察 99%以上の保護者が肯定的回答をしており、本校教職員が日頃から心掛けていることが数値に表れていると考えている。しかし否定的回答が1名でもいることを真摯に受け止め、100%の肯定的回答及び「そう思う」と回答した割合の増加をめざしていきたい。また、母数が少なくデータが不安定であるものの、地域住民の肯定的回答の割合の増加も同様にめざしていきたい。

22

学校の人権教育や性教育、進路学習、特別活動(体育祭等を含む)などの取組は充実していると思う。

(生徒) 0

(保護者) 学校の人権教育や性教育、進路学習、特別活動(体育祭等を含む)などの取組は充実していると思う。

(地域住民) 0

■4 そう思う ■3 だいたいそう思う ■2 あまりそう思わない □1 そう思わない

肯定的回答 平均

生徒	R4・7月		0%	0.0
	R3・12月		0%	0.0
	R3・7月		0%	0.0

保護者	R4・7月	26.9%	65.6%	6.5%	1.1%	92%	3.2
	R3・12月	20.0%	73.9%	5.6%	0.6%	94%	3.1
	R3・7月	16.7%	68.7%	13.1%		85%	3.0

学校の人権教育や性教育、進路学習、特別活動(体育祭等を含む)などの取組は充実していると思う。

地域住民	R4・7月		0%	0.0
	R3・12月		0%	0.0
	R3・7月		0%	0.0

前期7月 後期12月

考察 前回と比較し、肯定的回答をした保護者の割合は92%と微減した。今年度も、体育祭・文化祭も感染症対策を講じながら行いたいと考えている。学校の取組をホームページや学校だより等で積極的に発信していきたい。

23 お子様は、家庭学習にしっかりと取り組んでいると思う。

(生徒) 0

(保護者) お子様は、家庭学習にしっかりと取り組んでいると思う。

(地域住民) 0

■4 そう思う ■3 だいたいそう思う ■2 あまりそう思わない □1 そう思わない

肯定的回答 平均

生徒	R4・7月					0%	0.0
	R3・12月					0%	0.0
	R3・7月					0%	0.0

保護者	R4・7月	23.3%	41.8%	29.6%	5.3%	65%	2.8
	R3・12月	20.7%	42.6%	32.4%	4.3%	63%	2.8
	R3・7月	17.0%	45.5%	29.2%	8.3%	62%	2.7

お子様は、家庭学習にしっかりと取り組んでいると思う。

地域住民	R4・7月					0%	0.0
	R3・12月					0%	0.0
	R3・7月					0%	0.0

前期7月 後期12月

考察 肯定的回答をした保護者の割合は他の項目と比べ65%と低いものの、年々増加傾向にある。今後はタブレット端末を使った課題提出など新たな取り組みを行い、自ら進んで学ぶ意欲ある生徒の育成に取り組んでいきたい。一方、否定的回答につながっている生徒の実態に向き合い、今後も家庭と連携しながら家庭での学習習慣が身に付くよう、学校としてできる働きかけについて検討したい。

24

お子様は、落ち着いた雰囲気の中で授業が受けられると言っている。

(生徒) 0

(保護者) お子様は、落ち着いた雰囲気の中で授業が受けられると言っている。

(地域住民) 0

■4 そう思う ■3 だいたいそう思う ■2 あまりそう思わない □1 そう思わない

肯定的回答 平均

生徒	R4・7月		0%	0.0
	R3・12月		0%	0.0
	R3・7月		0%	0.0

保護者	R4・7月	23.0%	58.3%	15.5%	3.2%	81%	3.0
	R3・12月	18.2%	62.4%	17.1%	2.2%	81%	3.0
	R3・7月	14.3%	64.7%	16.7%	4.4%	79%	2.9

お子様は、落ち着いた雰囲気の中で授業が受けられると言っている。

地域住民	R4・7月		0%	0.0
	R3・12月		0%	0.0
	R3・7月		0%	0.0

前期7月 後期12月

考察

肯定的回答をした保護者の割合は81%と高い。生徒指導面での落ち着きが、学習面における授業での落ち着きにつながっていると考えられる。一方、2割近くの否定的回答についても、真摯に受け止めるとともに、対策を講じることが急務である。校訓「勸学」のもと、生徒一人ひとりの「わかる」「できる」を大切にしたい授業と級友との「対話的で深い学び」を実現していきたい。